



学校改善に向けた「保護者・生徒アンケート」(7月)結果

7月に実施した保護者アンケート(回答数120)の結果と生徒アンケートの結果を併せてお知らせいたします。ご多用の中、アンケートにご協力をいただきありがとうございました。この結果につきましては、教職員と共有し、今後の学校改善につなげて参ります。(※数値は「そう思う」・「大体そう思う」と回答した人数を併せた割合です。)

保護者アンケートの回答

1	子どもは楽しく学校に通っている。	87.5%
2	学校は一人ひとりを大切にした教育活動を進めている。	77.5%
3	子どものことについて、先生と気軽に相談できる。	75.0%
4	子どもは学校の授業を「わかる」と言っている。	75.8%
5	子どもには基礎的・基本的な知識や技能、学力がついてきている。	73.3%
6	話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることは、子どもの学びにつながる。	95.0%
7	子どもは「道徳」の授業で扱った教材や内容について、家で話題にすることがある。	25.9%
8	子どもには日常の運動を通して、必要な体力がついている。	74.2%
9	子どもは家庭学習に計画的に取り組んでいる。	50.0%
10	子どもは読書をよくする。	40.0%
11	子どもは挨拶や場面に応じた適切な言葉遣いを身につけている。	89.2%
12	子どもは学校のきまりやルール of 意義を理解し、守っている。	93.4%
13	子どもとケータイ・スマホ・メール・ラインなどの使用ルールを決めている。	72.5%
14	校舎や教室は整理整頓され、掲示物等は分かりやすく配置されている。	95.0%

生徒アンケートの回答

1	学校生活は楽しい。	1年	94.3%
		2年	93.0%
		3年	96.2%
2	先生は自分のよいところを認めてくれている。	1年	87.6%
		2年	90.7%
		3年	95.3%
3	困ったことや悩みを先生に相談できる。	1年	71.3%
		2年	76.0%
		3年	85.9%
4	授業はわかりやすい。	1年	89.4%
		2年	89.9%
		3年	90.6%
5	毎時間の授業において、学習の目標を理解し、学習した内容を振り返ることができている。	1年	83.5%
		2年	75.8%
		3年	76.4%
6	話し合い活動では、自分とは異なる意見や少数意見の良さを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめている。	1年	83.4%
		2年	87.4%
		3年	90.5%
7	道徳の授業を通して、考えたり、友だちと意見を交流することで、新たな気づきがあったり、考えが深まったりした。	1年	95.9%
		2年	96.1%
		3年	91.5%
8	日常の運動を通して、必要な体力がついている。	1年	82.8%
		2年	86.1%
		3年	83.8%
9	家庭学習に計画的に取り組んでいる。	1年	71.3%
		2年	51.2%
		3年	61.9%
10	読書をよくする。	1年	49.2%
		2年	45.0%
		3年	49.0%
11	挨拶や場面に応じた適切な言葉遣いをしている。	1年	91.0%
		2年	94.6%
		3年	93.4%
12	学校のきまりやルール of 意義を理解し、守っている。	1年	97.6%
		2年	96.9%
		3年	95.2%
13	SNSの利用にあたっては、その特性を理解し、ルールを守って利用している。	1年	95.9%
		2年	98.5%
		3年	98.1%
14	校舎や教室は整理整頓され、掲示物等は分かりやすく配置されている。	1年	88.5%
		2年	93.8%
		3年	96.2%

保護者アンケートの回答

15	子どもは家庭で学校のことをよく話す。	66.6%
16	子どもは朝ごはんを毎日きちんと食べている。	90.0%
17	子どものよいところをほめるなどして、自信をもたせるようにしている。	91.7%
18	子どもと将来の夢や生き方について話を	76.6%
19	学校の様子	78.3%
20	学校行事に参加すると学校の様子がよくわかる。	88.4%

生徒アンケートの回答

15	学校の話	1年	76.2%
		2年	73.0%
		3年	84.9%
16	朝ごはん	1年	88.5%
		2年	90.0%
		3年	86.8%
17	自分には	1年	73.0%
		2年	83.8%
		3年	87.8%
18	将来につ	1年	72.9%
		2年	71.6%
		3年	70.7%
19	いじめは	1年	97.6%
		2年	94.7%
		3年	97.1%
20	みんなで	1年	90.9%
		2年	94.6%
		3年	94.3%

本校では「家庭学習に計画的に取り組んでいる」、「読書をよくする」、といった設問への肯定的な回答の割合が低い傾向が続いています。一方で、「自分にはよいところがある」という設問に対する肯定的な回答の割合は、昨年度までに比べ上昇傾向にあります。これは、学校運営協議会によるボランティア活動や、道徳・特別活動等の教育活動の中で「世界に一つだけの花」や「いいところ見つけ」など、生徒の自己肯定感を高めるための様々な取組を意図的に継続したことの成果だと考えています。

残る課題の改善に向けて、今後も総合的な学習の時間を柱としたカリキュラム・マネジメントの一層の推進を図り、子どもたちが自らの力で課題を解決しながら、たくましく生きる力を養い、自分の夢や目標の実現が図れるよう、教職員一丸となって教育活動を進めて参りたいと存じます。また、学習の習慣を身につけ、学習内容の定着を図り、学習意欲を育むためには、家庭学習が大切です。今後とも、ご家庭での声掛けや、ご支援を賜りますようお願いいたします。

京都府吹奏楽コンクール

8月5日(月)、第61回京都府吹奏楽コンクールが京都コンサートホールで開催されました。激暑の中、練習に練習を重ねた成果を発揮し、本校の吹奏楽部は中学生の部Bで「金賞」を受賞しました。演奏曲は、喜歌劇「チャルダッシュの女王」セレクションでした。



夏季リーダー研修会

8月1日(木)、夏季リーダー研修会を実施しました。厳しい暑さの中ではありますが、生徒たちによる熱心な話し合い活動や発表が行われました。生徒の感想からは、有意義な時間を過ごせた様子が伺えました。2学期は行事もたくさんありますので、リーダー研修会で学んだことを活かして、それぞれの立場で活躍し、取組を成功させてくれることを期待しています。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「**京都はぐくみ憲章**」を実践しましょう!

